北多摩西部防火・防災会
平成29年度定期総会

南街・桜が丘地域防災協議会本部
平成２９年０６月２４日

平成２９年０６月２４日に桜ホールで標題の北多摩西部防火・防災会平成２９年度定期総会が開催され、東大和市(７２団体加入)及び武蔵村山市(５５団体加入)の各団体が参加し、平成２９年度役員及び事業計画が確認されました。

- 定期総会；北多摩西部消防署が説明(総会資料の主要分は本紙に添付しました)
- 北多摩西部消防署；下里様から、
  「北多摩西部消防署管内の火災の状況について
- 日本女子大学　教授　平田京子様から、
  「熊本地震の教訓をふまえ、地域住民の防災体制を強くする」

講演は身近な事より地域コミュニティを作る事の重要さを痛感致しました。

開会の挨拶

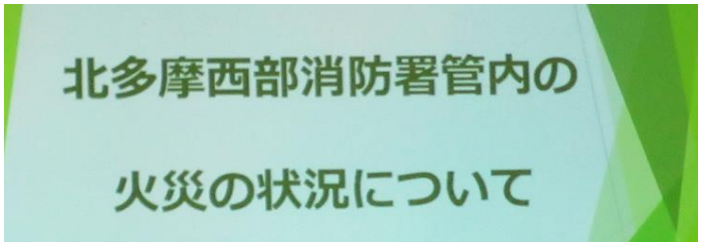
防火・防災会
会長；吉澤様

北多摩西部消防署
署長；野崎様

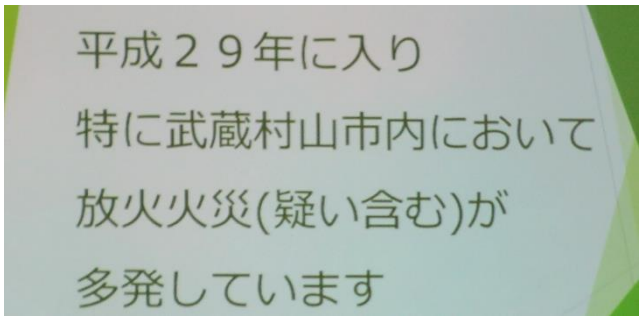
武蔵村山市
市長；藤野様

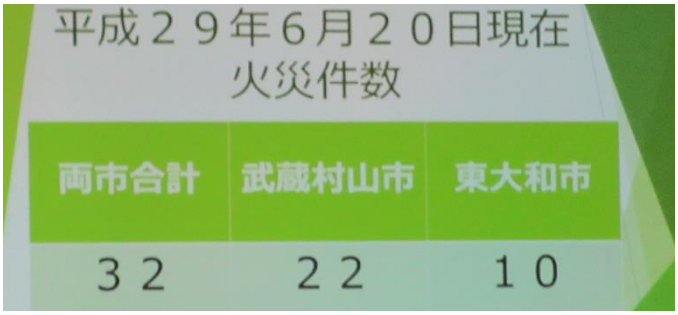
● 北多摩西部消防署管内の火災の状況について

北多摩西部消防署；下里様から東大和市及び武蔵村山市の最近の火災発生状況についての説明がありました。



講師；下里様

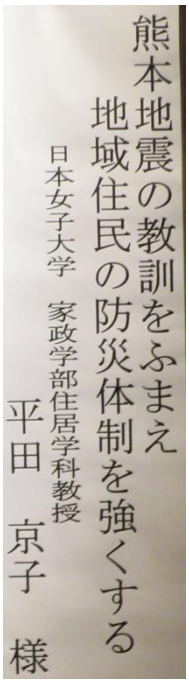




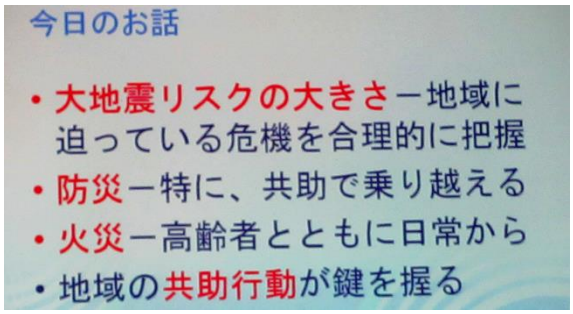
● 防災講演会

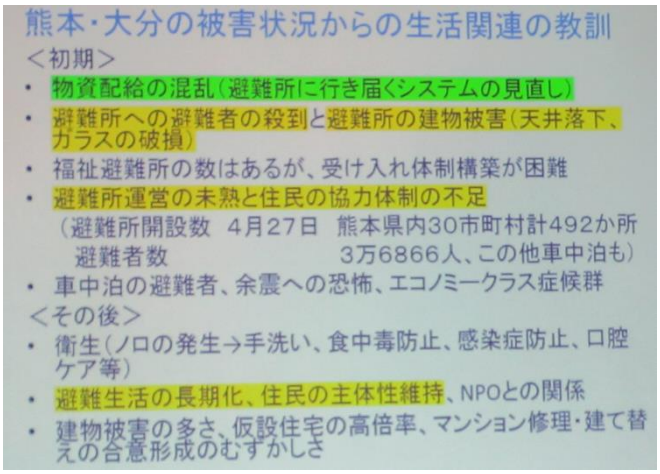
「熊本地震の教訓をふまえ、地域住民の防災体制を強くする」

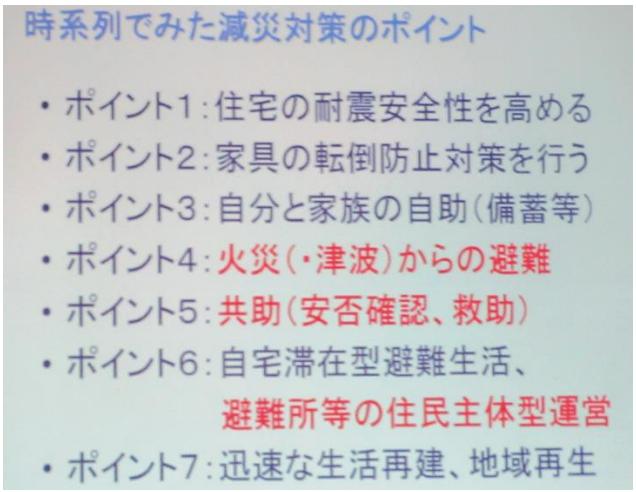
熊本地震の実例をふまえて地域住民は何を準備すべきかをパワーポイントの資料で説明されました。基本的には多くの地域住民が個々に日常から災害対応の心構えをしておくことが必要で、その様な環境(体制)作りをその地域の指導者が率先して戴きたいとの内容でした。主要内容は以下の通りです。

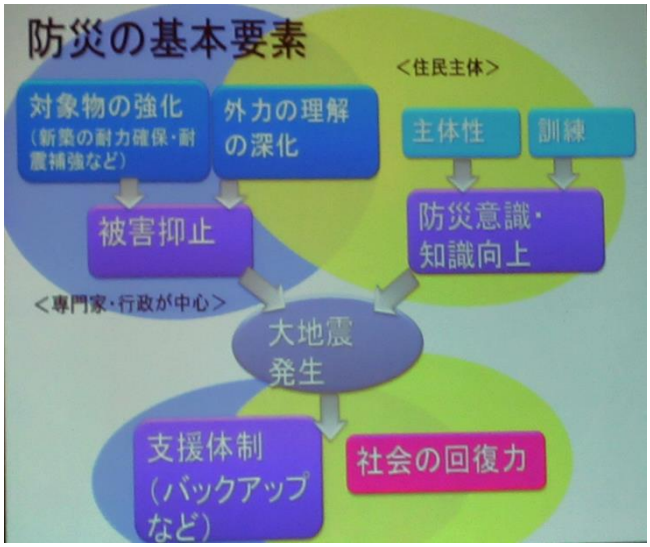


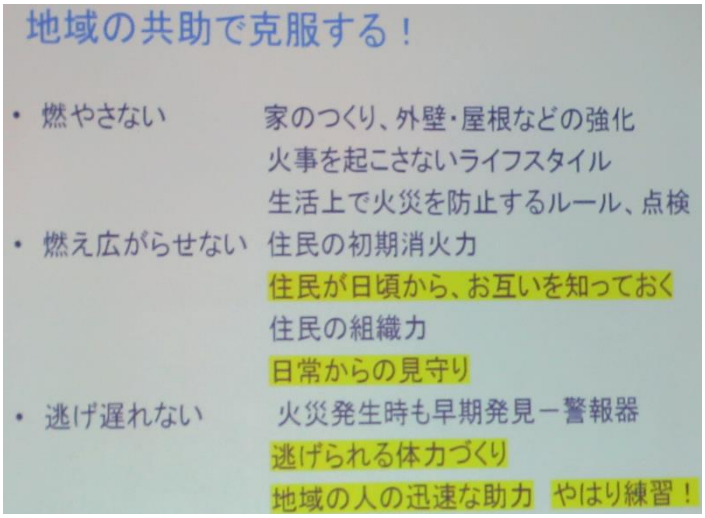
講師；平田様

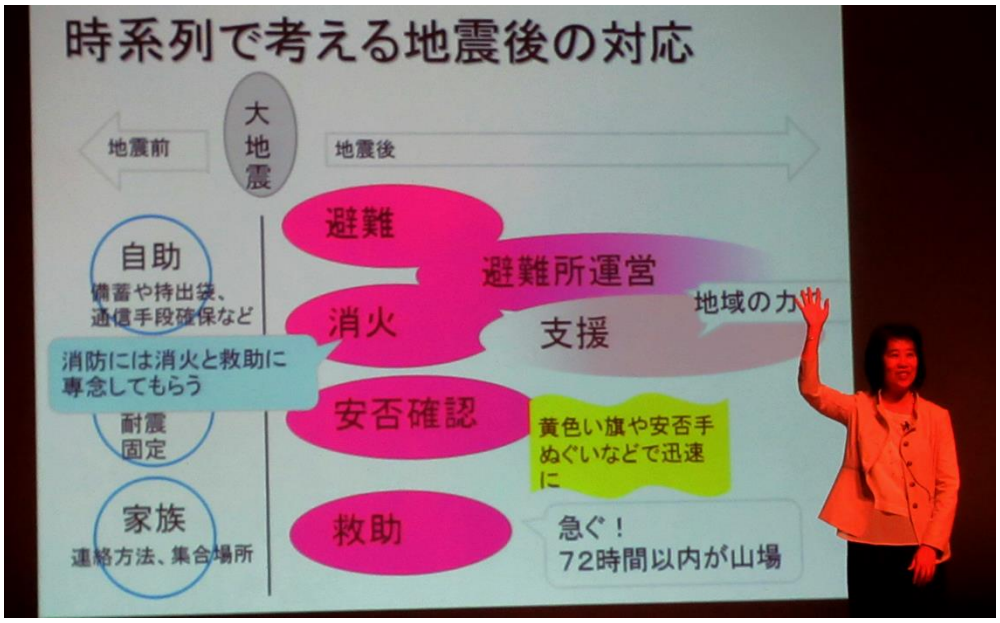



熊本・大分の被害状況からの生活関連の教訓
＜初期＞
・物資配給の混乱（避難所に行き届くシステムの見直し）
・避難所への避難者の殺到と避難所の建物被害（天井落下、ガラスの破損）
・福祉避難所の数はあるが、受け入れ体制構築が困難
・避難所運営の未熟と住民の協力体制の不足
（避難所開設数 4月27日 熊本県内30市町村計492か所
避難者数 3万6866人、この他車中泊も）
・車中泊の避難者、余震への恐怖、エコノミークラス症候群
＜その後＞
・衛生（ノロの発生→手洗い、食中毒防止、感染症防止、口腔ケア等）
・避難生活の長期化、住民の主体性維持、NPOとの関係
・建物被害の多さ、仮設住宅の高倍率、マンション修理・建て替えの合意形成のむずかしさ


時系列でみた減災対策のポイント
・ポイント1：住宅の耐震安全性を高める
・ポイント2：家具の転倒防止対策を行う
・ポイント3：自分と家族の自助（備蓄等）
・ポイント4：火災（・津波）からの避難
・ポイント5：共助（安否確認、救助）
・ポイント6：自宅滞在型避難生活、
避難所等の住民主体型運営
・ポイント7：迅速な生活再建、地域再生


防災の基本要素
＜住民主体＞
対象物の強化
（新築の耐力確保・耐震補強など）
外力の理解の深化
主体性
訓練
被害抑止
防災意識・知識向上
＜専門家・行政が中心＞
大地震発生
支援体制（バックアップなど）
社会の回復力


地域の共助で克服する！
・燃やさない
家のつくり、外壁・屋根などの強化
火事を起こさないライフスタイル
生活上で火災を防止するルール、点検
・燃え広がらせない
住民の初期消火力
住民が日頃から、お互いを知っておく
住民の組織力
日常からの見守り
・逃げ遅れない
火災発生時も早期発見ー警報器
逃げられる体力づくり
地域の人の迅速な助力
やはり練習！


時系列で考える地震後の対応
地震前
大地震
地震後
自助
備蓄や持出袋、通信手段確保など
消防には消火と救助に専念してもらう
耐震固定
家族
連絡方法、集合場所
避難
避難所運営
地域の力
消火
支援
安否確認
黄色い旗や安否手ぬぐいなどで迅速に
救助
急ぐ！
72時間以内が山場

北多摩西部防火・防災会
平成29年度定期総会

北多摩西部防火・防災会では、以下のとおり、平成２９年度定期総会を開催いたします。

万障お繰り合わせの上、ご参加願います。

日　時　　平成２９年６月２４日（土）
　　午前１０時００分から１２時００分

場　所　　武蔵村山市民会館（さくらホール）小ホール
　　武蔵村山市本町一丁目１７番地の１

【第1部】 **定期総会（10:00～）** **受付開始9時30分から**

【第2部】 **防災講演（10:30～）**

（仮）「熊本地震の教訓をふまえ、地域住民の防災体制を強くする」

講師：日本女子大学　家政学部住居学科

教授　平田　京子　氏

主　催　　北多摩西部防火・防災会
連絡先　　０４２-５６５-０１１９（北多摩西部消防署内）

平成２９年度定期総会

日　時　平成２９年６月２４日(土)

午前１０時００分から

平成２９年度

北多摩西部防火・防災会　定期総会次第

≪第一部≫１０：００～１０：２０

1　開会

2　役員紹介

3　地区代表自治会紹介

4　会長あいさつ

5　北多摩西部消防署長あいさつ

6　来賓あいさつ

7　平成２９年度行事予定

8　その他

≪第二部≫１０：３０～１１：４０

1　防災講演

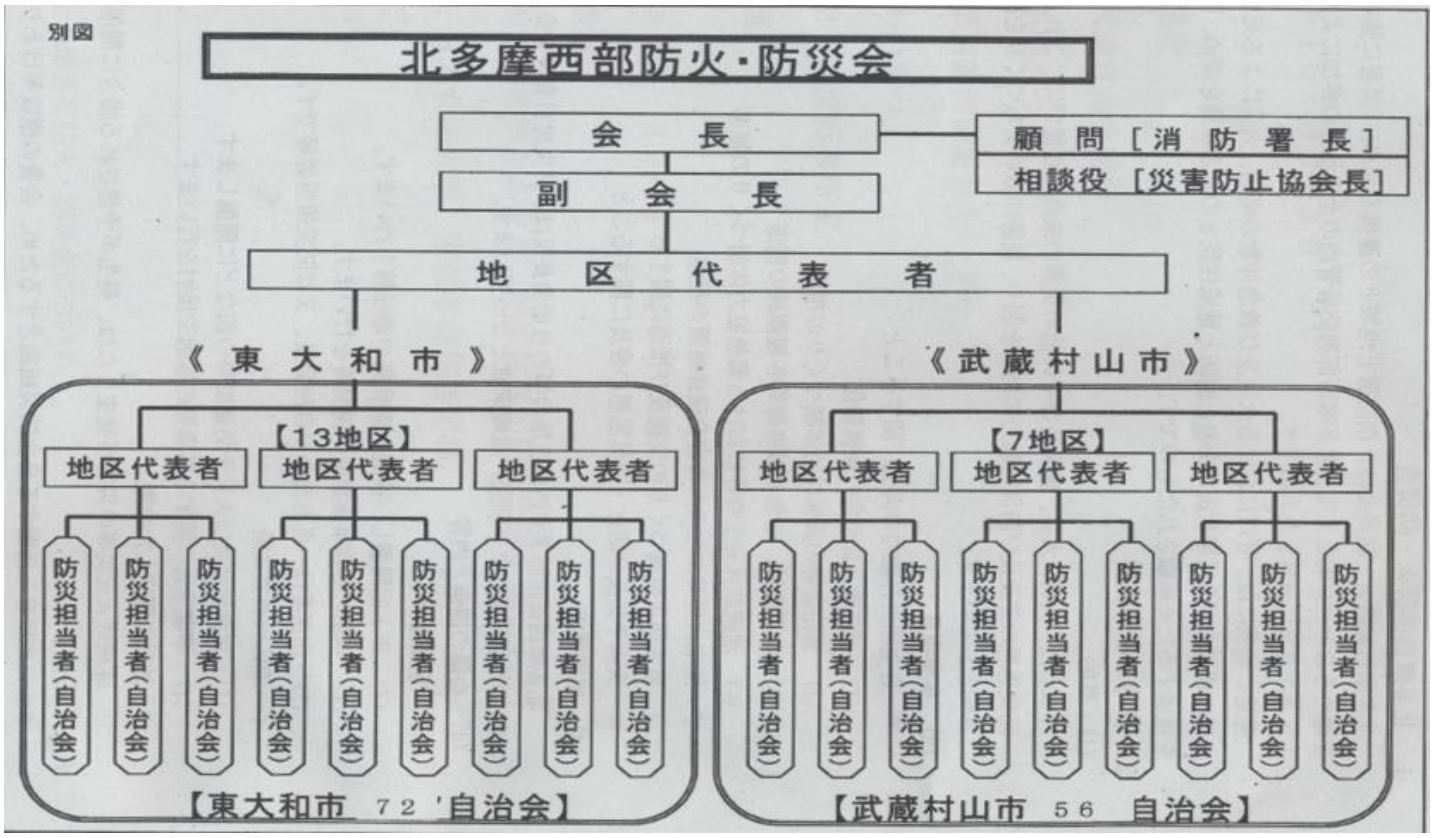
『熊本地震の教訓をふまえ、地域住民の防災体制を強くする』

講師：日本女子大学　家政学部住居学科

教授　平田　京子　氏

2　閉会

別図



◆平成２９年度防火・防災会行事予定

月	行　事　等
４　月	
５　月	
６　月	○ 防火・防災会定期総会・防火・防災講演会（６月２４日（土））
７　月	
８　月	○ 防災週間（８月３０日～９月５日） ○ 武蔵村山市総合防災訓練　（下旬予定）
９　月	○ 東大和市総合防災訓練　（上旬予定）
１０月	
１１月	○ 秋の火災予防運動（１１月９日～１１月１５日）
１２月	
１　月	○ 防災とボランティア週間（１月１５日～１月２１日）
２　月	
３　月	○ 春の火災予防運動（３月１日～３月７日）
通　年 推進事項	(1)　防災訓練、防災座談会の推進 (2)　総合防災教育の推進 (3)　住宅用火災警報器の設置促進 (4)　家具類の転倒・落下・移動防止対策の普及 (5)　春・秋の火災予防運動及び防災週間を捉えての一般住宅防火診断